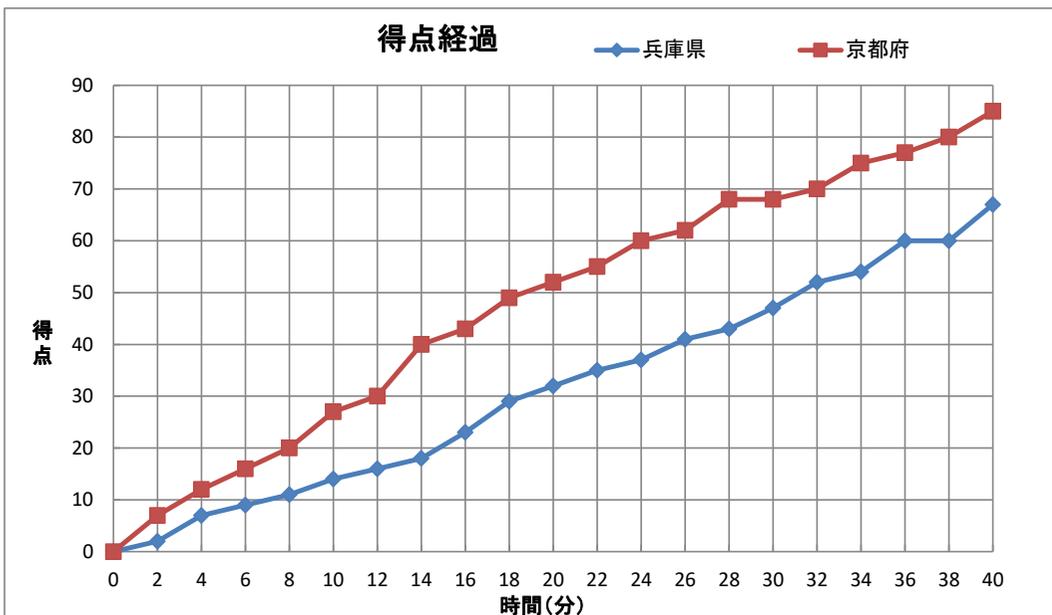


個人トータル表

<b>成年男子</b>		令和6年8月18日 15:00 開始														
<b>3位決定戦</b>		和歌山ビッグホエール B														
兵庫県 (B3)	67	<table border="1" style="margin: auto;"> <tr><td>14</td><td>1st</td><td>27</td></tr> <tr><td>18</td><td>2nd</td><td>25</td></tr> <tr><td>15</td><td>3rd</td><td>16</td></tr> <tr><td>20</td><td>4th</td><td>17</td></tr> </table>	14	1st	27	18	2nd	25	15	3rd	16	20	4th	17	85	◎ 京都府 (B1)
14	1st	27														
18	2nd	25														
15	3rd	16														
20	4th	17														
番号	氏名	得点	3P	2P	FT	反則	番号	氏名	得点	3P	2P	FT	反則			
* 4	保花 広樹	7	1	2	0	1	4	河合 祥樹	3	1	0	0	2			
5	松岡 太陽	-	-	-	-	-	5	竹村 蓮	0	0	0	0	0			
* 6	井藤 匠哉	7	0	2	3	3	* 6	島倉 欧佑	13	2	3	1	0			
* 7	前田 一帆	10	2	2	0	1	* 7	山本 清	4	0	1	2	2			
8	古谷 太一	4	0	2	0	0	8	榎野 伶	5	1	1	0	2			
9	島原 拓己	3	1	0	0	1	9	伊藤 諄哉	8	2	1	0	0			
10	小島 基嵩	0	0	0	0	0	* 10	福田 侑介	13	3	2	0	1			
11	小林 裕斗	6	2	0	0	2	11	松本 泰	4	0	2	0	2			
* 12	志水 祐太	7	1	2	0	0	* 12	藤田 兼士朗	11	1	4	0	2			
13	大杉 陸翔	4	0	1	2	1	13	富田 頼	9	0	4	1	2			
* 14	佐々木 陸斗	13	3	2	0	2	* 14	寺部 亮佑	10	0	3	4	2			
15	松下 遥輝	6	0	3	0	1	15	宮脇 隼人	5	1	1	0	0			
コーチ	長谷坂 健祐	/	/	/	/	0	コーチ	玉島 大蔵	/	/	/	/	0			
Aコーチ	田中 敬	/	/	/	/	0	Aコーチ	瀬戸山 京介	/	/	/	/	0			
合計		67	10	16	5	12	合計		85	11	22	8	15			
主審: 幡丸 登志久 副審: 石川 淳也                      片山 峻																



CTO	1・2P		3・4P			OT1	OT2	OT3	OT4
TeamA	13:53	17:40	:	:	:	:	:	:	:
TeamB	2:56	:	36:26	:	:	:	:	:	:

〔戦評〕

【第1Q】 兵庫県#4#6#7#12#14、京都府#6#7#10#12#14のスターティングメンバーで試合開始。両チームマンツーマンディフェンスから試合を進める。流れを先に掴んだのは京都府。#10福田が3Pシュートを連続で沈める。2対12となり、兵庫県がたまたずタイムアウトを取る。しかし、京都府の激しいディフェンスで巻き返すことができず、14対27で京都府が13点差のリードで第1Q終了。

【第2Q】 京都府の激しいディフェンスは止まらず、怒涛の攻撃が続き、残り6分、兵庫県が点差を22点に広げられたところでタイムアウトを取り、再起をはかる。しかし、京都府はゾーンディフェンスに変更し早いパス回しのオフェンスで、兵庫県の追撃を許さず32対52、京都府リードで前半終了。

【第3Q】 点差を縮めようと兵庫県が果敢にシュートを狙うが、京都府も引かずディフェンスからの速攻を繰り返し、京都府#11松本のダンクシュートが決まった段階で25点にリードを広げた。点差は縮まることなく47対68で第3Q終了。

【第4Q】 追撃したい兵庫県だが、大量得点を稼いだ京都府は落ち着いたプレイで貫録を見せつけ、67対85で勝利した。

戦評: 高木 智也                      記録: JBA